

オブジーボ+ヤーボイ療法/オブジーボ療法（2週間隔・4週間隔） を対象とした服薬情報提供書の運用について

平素より、院外処方箋の応需および服薬情報提供書の運用にご協力いただきありがとうございます。

さて、近年、免疫チェックポイント阻害薬を用いた治療が行われるようになり、副作用の早期発見のため、自宅での副作用管理が非常に重要となります。

そこで、肝細胞がんに対してオブジーボ+ヤーボイ療法/オブジーボ療法（2週間隔・4週間隔）を開始した患者さんを対象に、下記の手順でかかりつけ薬局と当院との間での情報連携を行いたいと考えています。各保険薬局の薬剤師の皆様には下記フォローアップ時期を目安にテレフォンプォロアップを行っていただき、副作用発現状況などについて薬学的な管理を行うことで、より安全にがん化学療法を実施できるようサポートしていただきますようお願いいたします。薬局から当院へいただいた情報は、医師・薬剤師が対応し、必要に応じて受診勧奨などを行います。

つきましては、本運用について薬局内で周知のうえ、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
([依頼文書本文](#))

対象レジメン	オブジーボ+ヤーボイ療法 オブジーボ療法（2週間隔・4週間隔）
対象診療科	肝臓内科
フォローアップ時期 （目安）	オブジーボ+ヤーボイ療法：点滴日から10～14日目 オブジーボ療法（2週間隔）：点滴日から8～10日目 オブジーボ療法（4週間隔）：点滴日から14～18日目
服薬情報提供書 （トレーシングレポート書式）	当院の書式（ Excel 、 PDF ）にて送付をお願いします。
FAX送信先	0853-88-3042（医師クラーク室）
運用開始日	2025年10月1日

〈テレフォンプォロアップの流れ〉

① 初回導入（入院）

- 病棟薬剤師による薬剤指導

② 2コース目（外来）

- 薬剤ミキシング室薬剤師による薬剤指導
- 患者さんに服薬情報提供書運用説明書を保険薬局に持参するよう薬剤ミキシング室薬剤師が説明

③ フォローアップ時期にテレフォンプォロアップ

- 保険薬局薬剤師がテレフォンプォロアップを行い、聴取内容を服薬情報提供書に記載して当院へFAX送信

④服薬情報提供書から症状の有無を確認

- 当院から保険薬局へFAX返信

↓ 症状あり

↓ 症状なし

⑤次回点滴日に 薬剤師による フォローアップ

- 薬剤ミキシング室薬剤師によるフォローアップ面談を実施
- 薬剤ミキシング室薬剤師が返信欄を記入し、保険薬局へ再度FAX返信

⑤次コース以降も同様の手順 （③～⑤）で実施する

問い合わせ先：

TEL 0853-20-2468（薬剤部 薬剤ミキシング室）

TEL 0853-20-2381（肝臓内科 医師クラーク 片伊勢）